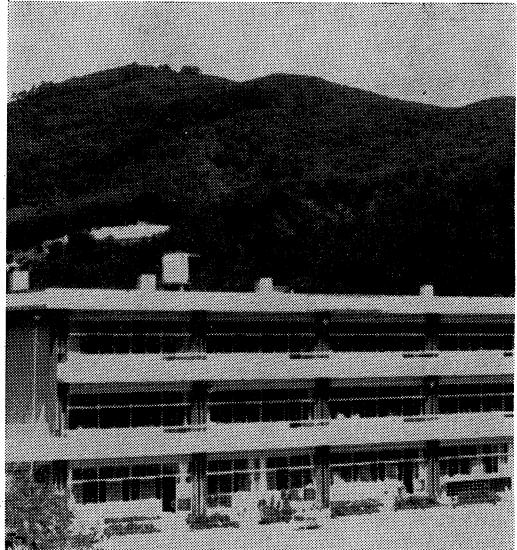
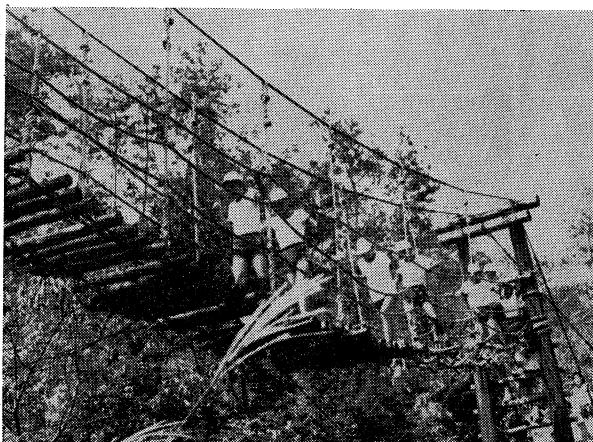


葛尾村立葛尾小学校

校舎全景 ▶

▼ サーキットコースのつり橋



六年

松本 明

わたしたちの村は阿武隈山地のはぼ中央にあります。浪江町から約三十キロ、郡山市まで約四十五キロといったところにあります。とても静かな山村です。

わたしたちの学校は、全校生九百九十一名の小さな学校です。以前は分校が三つありました。今では遠い人たち

はスクールバスを利用して通学しています。昔は、山の子供は足腰が強いといわれたそうですが、このごろでは、家の前で、バスを乗り降りするので、体が弱くなっているといわれています。体力づくりがとてもたいせつになりました。

学校の西側の山にフィルドアスレチックのサーキットコースがあります。自然の起伏を巧みに利用してつくられた、いろいろな種類の遊具や障害物はわたしたちの自慢です。中でもゆらゆらゆれるつり橋はスリルがあり、とても人気があります。「遊歩道」と名づけて全校生で楽しんでいます。

冬になると、学校近くの田んぼをスケート場に改造して、毎日スケートに興じます。標高約五百メートルと高いところにあるわたしたちの学校ならではの楽しいスポーツです。

泳ぎの好きなわたしにとって、今年

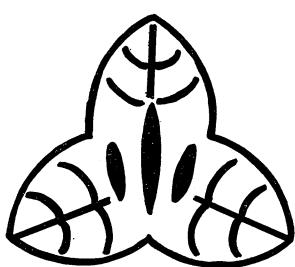
の夏は雨の日が多く、寒い日が続いている日が多くなっていました。

アスレチック・プール・スケート場と、一年中わたしたちの体力づくりは続けられています。

わたしたちの最大の喜びは、なんといつても春の遠足です。山村に住むわたしたちにとって、活気のある都市のようすを見学するのは、楽しい勉強です。

いわき市や郡山市、福島市はもちろん仙台方面など、それぞれ学年ごとに分れて出かけます。六年生は仙台、松島へ行きました。楽しい思い出がいっぱいになりました。

わたしたちはこの恵まれた自然環境をほこりとし、勉強や運動に、一生懸命にがんばっていきたいと思います。



(校長 松本善勝・児童数191名)

ぼくの学校わたしの学校